

R

ICC 級内相関係数 Intra-Class Correlation coefficient

- ・全体を構成する各部分内での相関係数
 - ・下位グループ内の要素間に相関があるかどうか
 - ・下位グループとしてまとまっているかどうか
 - ・まとまってなければ、グループの存在自体が意味がない
 - ・0.1 以上ないと、と言われている

Random effects

- ・Intercept の Variance (集団間の分散)
- ・Residual の Variance (集団内の分散)
- ・ $\text{ICC} = \text{集団間の分散} / (\text{集団間の分散} + \text{集団内の分散})$
- ・Hox (2012) の基準
- ・ランダム効果をモデルに入れるかどうかの判断
 - ・0 と 1 の間
 - ・0 に近いほど、影響は小さいので入れる意味がない
 - ・1 に近いほど、集団間のばらつきが大きい（影響も大きい）ので入れるべき
 - ・集団間のばらつきによる説明率ともいえる

適合度の検定

anova(null, ランダム切片, ランダム傾きも)